



昭和村

議会だより

第 169 号 令和 4 年 5 月 18 日発行



「テントウムシにチョウチョウ！」いっぱい見つけたよ（笑）

発行／昭和村議会
編集／議会だより編集委員会

〒968-0103

福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652

☎0241-57-2198 FAX0241-57-3044

目 次

- 村政を問う 2～6
- 令和4年度当初予算成立 7
- 議案審議の内容 8～11
- 議会活動の報告・お知らせ ... 12

村政を問う

一般質問



馬場 栄三 議員

Q 新型コロナウイルス感染症防止及び対応について

問 ワクチン未接種12歳未満児の接種計画を伺う。

村長 5歳から11歳を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種は、接種後の安全性を確保するため、副反応が生じた場合の適切な初期対応と、入院等が必要になった場合の適切な医療機関への引継ぎが求められており、専門知識を有する小児科又は病

院等で接種する体制を構築する必要がある。

このため、本村では、坂下厚生総合病院で接種できるよう、調整している。

問 アレルギーなどで未接種の方、又は副反応などがあり、2回目の接種ができない方に、ワクチン以外の対処法について伺う。

村長 ワクチン以外の

対処法について、個別具体的には医療機関に相談していただきたいと思うが、マスクの着用や3密の回避、手指消毒などの基本的な感染予防対策が有効と考えられている。

問 濃厚接触者の隔離期間について、デルタ株とオミクロン株の違いがあるのか。

検査キットの不足が懸念されているが問題ないか伺う。

村長 自宅待機期間については、従来は14日間であったが、オミクロン株の特性を踏まえ、1月28日からは7日間に短縮された。なお、医療・福祉従事者などのエッセンシャルワーカーは、2日にわたる検査の条件の下、

最短で5日目に解除とされている。検査キットについては、一時期、検査需要の高まりから、在庫が不足しているとの報道もあったが、本村においては、必要な量を確保できる体制を整えており、影響は極めて少ないと認識をしている。

問 まん延防止等重点措置が発出され、村内の影響を受ける自営業者等々があると思われる、何らかの補償がされるか伺う。

村長 自営業者等への補償については、まん延防止等重点措置の適用による、営業時間の短縮に応じた飲食店等に対し、協力金が支給される。また、協力金対象事業者以外で、ま

ん延防止等重点措置により、影響を受けた中小法人等に対し、一時金が支給されることになっている。

Q 昭和・田島間冬季試験運行について伺う。

問 重視すべきは、運行上の安全面だというのが一番重要であると考えられる。その一番重要な面について、どのような判断をされたか伺う。

村長 南会津建設事務所に対し、道幅を広く確保するために、ロータリー車での除雪を頻繁に行うよう依頼するとともに、村としても、できるだけ安全に運行できるよう、県との連携に努めている。

村政を問う

一般質問



青木 秀元 議員

Q 高齢者がいつまでも心地よく暮らせる村づくりについて伺う。

問 冬季のみの居住施設については、振興計画の中で考えると述べているが、見解を伺う。

多角的な視点を持って検討したい。

村長 冬期のみ居住施設は、近隣自治体の取組において、施設の管理運営面などで様々な課題があるとも聞いているので、村内の需要を見極めながら、空き家の有効活用など、

問 居住棟について、施設の拡充の必要性について見解を伺う。

村長 すみれ荘内の居住棟拡充については、経費、場所、運営に係る人材の確保など様々な課題があり、今後、関係機関と協議を重

ね、慎重に検討してまいりたい。

Q 高齢者世帯等除雪支援について伺う。

問 事業の意義は十分あると考えるが、改善すべき点はあるのか伺う。

村長 高齢者世帯等が、冬期間も安心して暮らせる支援の一つとして実施しているが、除雪支援の申込みが集中した際にも、作業員の派遣を円滑に調整する必要がある、さらに作業員登録者を増やしていきたいと考えている。

問 自己負担額も相当なものになり、この助

成額2万円を増額してはと考えるが、見解を伺う。

村長 助成額の見直しであるが、利用状況などを勘案しながら、検討したい。

Q 高齢者援助金について伺う。

問 昭和村ふるさと定住化促進条例施行規則第3条第3項の「その他、冬期間の高齢者世帯を支援するにあたり」とあるが、具体的などのようなものがあるのか伺う。

村長 「排除雪の設備に対して支給する」と

定められている。規則の対象となる事業については、屋根ぐしへの電熱線や、地下水等を利用した消雪設備以外の排除雪に係る設備が対象となる。

問 この冬の豪雪で、建物の破損が村内各所で多く見られた。それを防ぐには屋根に上り、雪下ろしをしなければならぬ。危険な作業となる。この事業の拡充、別の事業として必要性を考えるが、村長の見解を伺う。

村長 高齢化の進む本村は、除排雪は非常に大きな負担になると思われる。そういう点でも、制度の見直し等、検討させていただきたい。

村政を問う

一般質問



栗城 徳雄 議員

Q 令和4年度事業への予算付け等について

問 危険が伴う除雪機械の遠隔操作に疑問の声があるが、除雪車両遠隔操作実証事業について今後の必要予算額と年数及び遠隔操作実現の可能性について伺う。

村長 除雪車両遠隔操作実証事業の総事業費は、現時点でおよそ4千6百万円で、国庫支出金4千万円を財源としている。実証実験は複数年をかけて行う必要があり、その事業費

は実験する内容によって決まるので、令和5年度以降の正確な額はお示しできないが、国のデジタル関連の交付金や、県の補助金などを効果的に活用したいと考えている。

実用化の時期についても、実証実験の進捗や結果が明らかになつてないので、明確に申し上げることはできないところである。

問 村長は博士トンネル開通直後からの利用をどのように考え、具体的に何の事業に予算づけされ、今後その事業の効果をどのように期待しているのかを伺う。

村長 開通による人流の活発化を好機と捉え、取組や準備を進め、観光交流人口の増加を図っていきたいと考える。トンネルの供用開始後の公共交通の在り方については、今後の地域における公共交通機関の在り方を検討するため、多様な交通手段の調査や検討を行い、博士トンネルを経由する路線バスの試験運行を実施する。なお、実施の時期については、供用開始とほぼ同じ年に行いたいと考えており、令和4年度は、事業者などと詳細

について協議を進めていく。

Q 教員住宅の確保について

問 借受けで住宅を確保するに至った比較検討の結果について伺う。また、リース料は幾らで、何年支払うことになるのかも伺う。

教育長 既存住宅の撤去から地盤調査、設計施工までを一括で行える業者を選定し、建築後にリース料として複数年かけて支払うことで、単年度当たりの財政負担を軽減するという結論に至った。そのため、設計も業者を選定してからとなることから、工事額がまだ確定していない。リースの支払い期間については、工事額に応じて決定する予定でいる。

Q 救急車両進入路確保について

問 火災や急病人が出たときに緊急車両が入れるのか心配なところがある。道幅が狭い上に通り抜けできないし、Uターンもできない村道である。集落で改良に伴う地権者の承諾が得られない場合、住民が安心して暮らせるよう、その道路や水路の重要性を考え、村が前面に出てまとめることが必要である。村長の考えを伺う。

村長 地権者への説明や同意の取りまとめについては、区長や役員に対応してもらおうことが望ましいと考えている。

村政を問う

一般質問



渡部 節雄 議員

Q 令和4年度予算案に見る「心地よく暮らせるむら」とは

問 心地よく暮らしていくためには、物心両面の豊かさが必要であると考えているが、令和4年度予算案の中で、心地よく暮らせる村づくりのために欠かせない、経済的豊かさを実現するための施策とは、どの項目がそれに当たるのか。

村長 経済的豊かさを実現するための施策については、まずは健康が第一と考えており、村民の命を守るため、各種健診事業の実施により疾病の早期発見や治療につなげたり、保

健事業の充実により、健康意識の向上や生活習慣の改善に取り組んでいる。

問 コロナ禍であるからの国策の給付金ではなく、村独自の非課税世帯に対する10万円の直接給付金の継続を提案するが、如何か。

村長 国が市町村を通じて対象世帯に支給したものであり、国の施策として、財源も全て国費で賄われるもので、本村独自で同様の給付金を支給することは考えてはいない。

問 現役世帯に対する補助は散見するが、年金世帯にとっての収入アップの施策は見当たらない。給付金が駄目であれば、年金世帯の収入増を図る施策を考えてもらいたい。例えばシルバー人材センター、これのバージョンアップなど考えてもらえないか。

村長 農産物、小物等を道の駅や喰丸小の「よいやれ屋」などで販売できるようにしたり、生きがいづくりが実益に結びつくようなことも考えられる。議員の提案のシルバー人材センターも、高齢者の能力を発揮しながら、何がしかの収入につながるということができるといふことで、この辺は制度的にその構築について検討したいと考えている。

Q 「野尻岸地区が耕作放棄地となり果てるのを見過ごしてよいのか」

問 地域づくり懇談会で語られた要望を村長はどう捉えられたのか。野尻宮農生産組合の業績は耕作放棄地の解消に多大な貢献をしてきた。この仕事を将来にわたって継続していきたいのに、予算案に反映されていないのはなぜなのか。

村長 近年の買取り価格の低落や国からの交付金の減額で収入が減少していることや、携わる方々の高齢化によりソバの作付が重労働となってきたことなど、今後の継続が困難になっていくと伺った。令和4年の作付に向けた早急な対応が必要であるとの判断に至り、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源とする、ソバの作付に対する

支援策として、この支援金を活用し、令和4年産の作付を行ってもらいたいとの考えから、令和4年度の当初予算案には予算を計上しなかった。

問 野尻地区をモデル地区に取り上げ、行政が村独自の補助金制度を設けるか、喜多方市の三ノ倉地区のように行政主体の事業にするか、もう判断を迫られている時期に来ているのではないか。

村長 耕作放棄地や遊休農地を発生させないよう、各地区の生産組合や団体が、自主的に取り組んでいる活動について、今後も継続してもらいたいと考えるので、村独自の補助事業の制度設計については検討を行う。

村政を問う

一般質問



栗城 敏郎 議員

Q 多様な交通支援について

問 振興計画では、多様な交通手段の構築として、次世代技術を活用したハード事業と、共助によるソフト事業の実証実験を行う計画をしているが、具体的な事業内容を伺いたい。

村長 地域公共交通計画を策定するための基礎調査である交通量調査や、生活バス冬期試験運行を計画している。また、自動運転バスやAI配車デマンドバスなどの次世代モビリティシステム運行

事業及び相乗りによる共助での交通手段の確保事業については、実証実験を行っている県内の自治体を中心に、先進事例調査を計画している。

Q 除雪支援の拡充について

問 除雪機械貸出事業に作業員1、2名程度を確保し、事業を活用するため、除雪機の持込みや運搬用トラックの持込みも必要ではな

く、運転免許証と機械操作ができれば除雪支援の拡充を図ることができるかと考える。新たな支援体制の拡充について提案するので、十分な検討をしていただきたいが、現時点での認識を示せ。

村長 貸出し機械の利用については、個人で機械を所有する人が増えたことや、機械操作に熟練を要すること、また、機械損傷への懸念などから利用が限定的となっているところがあるが、年間20件ほど利用されている。提案の貸出し用機械を活用した日常対応の除雪支援については、貸出し用機械の有効活用と、本事業の課題である作業員の確保において、解決策の方法の一つであると認識している。

Q 子供達のICT活用について

問 教員におけるICTの情報モラル教育や活用指導力の向上の取組も重要と考えるが、本村において、両面の取組は充実している状況なのか伺う。

教育長 一昨年度より、ICT関連機器等のハード面の充実に努めてきた。同時に、教職員がそれらを有効に活用して児童・生徒を指導できるよう、ICTの専門家に、授業での活用力の向上やトラブル解消などの支援を委託している。

Q 令和4年度の予算編成について

問 第6次昭和村振興計画の実現に向け、ど

のような考えの下で予算編成し実施していく考えなのか、基本的な考えを伺いたい。

村長 今後計画している投資的事業や、施設などの維持補修費、広域事業組織に対する負担金、公債費の増加など、長期的に見ると、財政状況は厳しくなることが予想される。その上で、これまでの成果を検証し、選択と集中を進めながら、各課横断的に創意工夫して編成に当たり、事業は、第6次振興計画を基本とし、計画策定時点に比べると、状況は変化しているため、状況を把握し、見直す必要があるものについては、規模の拡大あるいは縮小、実施年度の前倒しや後年度へのローリングなどを検討するよう指示した。

令和4年度昭和村一般会計予算 23億9700万円で成立

令和4年度昭和村当初予算額一覧（会計別）

会 計 の 名 前		本年度の額	前年度の額	比 較 増 減
一 般 会 計		23億9700万円	21億4800万円	2億4900万円
国民健康保険特別会計	事 業 勘 定	2億528万円	2億1543万円	△1015万円
	施 設 勘 定	1億2137万円	1億2966万円	△829万円
介 護 保 険 特 別 会 計		3億6408万円	3億7886万円	△1478万円
後期高齢者医療特別会計		2900万円	2626万円	274万円
簡易水道事業特別会計		7030万円	6914万円	116万円
下水道事業特別会計		8004万円	7422万円	582万円
農業集落排水事業特別会計		5930万円	5538万円	392万円
合併浄化槽事業特別会計		484万円	471万円	13万円



詳細は「広報しょうわ4月号」に掲載されていますので
いっしょにご覧ください。

一般会計の主な質疑

問 からむし織の里運営

費のラッキー公園整備
工事、この整備はキャ
ラクター管理の(株)ポケ
モンがやるべきもので
はないか。

答 県と(株)ポケモンが震

災復興の観点から福島
県を元気にしたいとい
うコンセプトで始ま
り、村も観光誘客を図
りたいことで申請し、
運よく選定された事か
ら、寄贈していただい
たという事で、設置は
村が行うべきと考えて
いる。

問 空き家コンシエルジ

ュ報酬金、この事業内
容は。

答 昭和村に移住・定住

を希望する方への総合
世話を村民の方にな
っていただく事業。

問 デジタル推進費の備

品購入費の使途は。

答 主なものとして、公
共インフラWi-Fi
整備事業に係るアクセ
スポイント等の購入代
金となる。

問 移住住宅取得支援事

業補助金について。

答 県の補助事業で、県

が4分の1、村が4分
の1、取得者が2分の
1負担で、県と村合わ
せて最大140万の補
助が受けられる。

問 PCB廃棄物処理委

託料の内容は。

答 村有施設に存在した

安定器等の汚染物質の
処理・処分。

問 いじめ問題対策協議

会報酬、委員は何名で
年何回予定しているか。

答 委員は7名で年2回
の開催予定。

議案の審議

議案の議決結果

3月定例会で審議した議案と、その議決結果です。（審議した順に掲載。）

議 案 名	議決 結果	栗城 徳雄	青木 秀元	渡部 節雄	束原 源伯	馬場 栄三	栗城 敏郎	菅家 敏章	馬場 政之
工事請負変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
昭和村消防団設置等に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する 条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
昭和村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
昭和村公の施設の指定管理者の指定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
昭和村道路線の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村一般会計予算	可決	×	○	×	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村簡易水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村合併浄化槽事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和4年度昭和村後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和3年度昭和村一般会計補正予算（第12号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和3年度昭和村国民健康保険特別会計補正予算 （第4号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和3年度昭和村簡易水道事業特別会計補正予算 （第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和3年度昭和村下水道事業特別会計補正予算 （第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
令和3年度昭和村介護保険特別会計補正予算 （第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	議長
有限会社グリーンファームの経営状況報告につい て	—	—	—	—	—	—	—	—	—
昭和村大芦中組地内、中組防火水槽（消防用水槽） 改修整備について要望書	継続 審査	○	○	○	○	○	○	○	議長

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、議長は議決に加わらないため議長採決以外は「議長」と表記。

議案の審議

条例改正等

3月議会定例会では、昭和村国民保険条例の一部を改正する条例をはじめとする条例案等が可決されました。議案の主な内容についてお知らせします。

昭和村消防団設置等に関する条例

消防団員の処遇改善を目的とした国の要請を受け、昭和村消防団員の報酬の引上げ及び出勤報酬の新設などを定めるため、「昭和村消防団設置条例」及び「昭和村消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例」の二つの条例を、国の示す基準

及び条例準則に則り、一つの条例として新たに制定する。

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

公務員の妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援のために講ずる措置が国において示されたことから、村においても、非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和及び育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置について、所要の改正を行う。

昭和村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

全世代対応型の社会保険制度を構築するための法律が改正

され、未就学児に係る国民健康保険税の被保険者均等割額の減額措置が導入される事から所要の改正を行う。

昭和村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例

道路法施行令の一部が改正されたことから、所要の改正を行う。

昭和村公の施設の指定管理者の指定について

昭和村高齢者生活福祉センターの指定管理者に社会福祉法人昭和福祉会を指定。



第1回議会臨時会の議決結果

1月17日に臨時会が開かれました。審議した議案とその議決結果です。

議案名	議決	賛成	反対
令和3年度昭和村一般会計補正予算（第10号）	可決	7	

※1 議長は採決に加わりません。

第2回議会臨時会の議決結果

2月14日に臨時会が開かれました。審議した議案とその議決結果です。

議案名	議決	賛成	反対
工事請負変更契約の締結について 橋梁補修工事の工期等変更	可決	7	
除雪機械購入変更契約の締結について 除雪ドーザ購入の納入期限変更	可決	7	
専決処分の承認を求めることについて 新型コロナウイルス感染症対策、中学校体育館屋根応急修繕	承認	7	

※1 議長は採決に加わりません。

議案の審議

『令和4年度一般会計予算討論の要旨』

反対討論

・次に述べる4つの理由を主なものとして、令和4年度予算案に反対いたします。

1番目、まずは一般質問でも取り上げました、年金世帯への経済的援助施策がないことです。思いやりに欠ける予算案ではないかと感じます。

2番目、全村域Wi-Fi化というのは、使いこなせない設備をつくるものであり、無用の長物と言える設備の設置であります。維持費のことも考え併せると、無駄遣いになる可能性が高いと考えます。

3番目、これは収入のほうですが、令和元年度の地方交付金収入は12億7,000万、令和2年度の地方交付

金収入は13億1,200万です。令和3年度に至っては、地方交付金収入は13億9,100万円であります。しかしながら、令和4年度予算案の交付金収入は10億5,000万。交付金割れを恐れるあまりの過少見積りは正確でないということ、村民をミスリードするものであります。そのことは、この繰入金、村債の項目でのこのゆがみにも起因することになります。1年で一番大事な予算案作成に当たって、さばを読み過ぎるということがあつてはならないことではないでしょうか。

4番目、予算内示会で、教員住宅をリースで建設するとの発言がありました。昨日の一般質問でも取り上げられ、金額は分からないが取りあえず進めるとの答弁がありました。

教員住宅建設には賛成であります。しかし、リースというのは割高であります。議会の承認を得ずして建設を進めるのは大問題であります。今年度に話を進めるのでありますから、当然ながら、この予算案の中に含めるべき事柄ではありませんか。税金ですよ。この公金費消において、幾らかかるか分からない、いつ完成するか分からないがやりますというの、認めるわけにはいきません。

・議案第12号 令和4年度昭和村一般会計予算であります。不信任を抱かせるものが随所にあります。これは、事業費として計上すべきものなのかというものもありますが、それ以前の問題があります。

の整備は新規事業であります。昭和村として大いに利用すべきであると思います。しかし、新規事業であるにもかかわらず、予算内示会では、事務事業の名称及び内容の欄に、からむし織の里運営費として金額をまとめ書きしてあり、工事内容に説明もなく、また、村長は、振興計画との整合性を常に口にしていますが、政策的な事業であるにもかかわらず、振興計画に載せないで実施することは、村長が今まで口にした事とは矛盾があります。

一般会計予算にも質問したほかの件についても、村長が村を思い、努力し、対応していれば、予算計上の必要のないものがあると考え、さらに不信任を募らせました。

私はこの議案に反対します。

※「福呼ぶポケモン」『ラッキー』の遊具整備
福島応援ポケモンのラッキーをモチーフとした複合遊具1基、周辺設備一式が、令和4年6月、道の駅からむし織の里歳時記広場に設置予定。

©2021 Pokémon. ©1995-2021 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリイチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。



議案の審議

賛成討論

・新たな第6次振興計画も2年目に入りますが、本村特有の人口減少、高齢化、少子化、過疎化は、本村のあらゆる分野に影響を及ぼします。大都市に肩を並べる生活インフラも料金収入の減少をもたらしますが、企業会計システムへの移行により経営基盤の強化を見だし、農業をはじめ商工業においては継業に苦慮しておりますが、本村、柳津町、三島町、3町村連携による特定地域づくり事業協同組合の設立は、その問題解決の糸口になるのではと期待しております。

えます。高齢者福祉についても、居住等の運営や独り暮らし高齢者見守り支援、除雪支援などきめ細かな事業であり、子育て支援や小中一貫教育を見据えた学校教育も充実した内容となっております。

再開通する只見線や念願の博士トンネル開通に併せた公共交通網の模索は、村民の足を考えたもの、交流人口の拡大や産業振興に直結し、喰丸小や村観光協会が企画するローカル路線バス乗り継ぎの旅、昭和村フォトコンテスト、昭和村麺アンド食巡りキャンペーン事業は、本村の新たな魅力発見と交流人口の拡大につながる事業であると考えます。

慢性化しつつある新型コロナウイルス感染症対策には、発熱外来の継続、一年中必要とあらば受

けられるPCR検査や24時間体制の対応は、万が一入ってきたコロナもすぐ退散していただくもので、画期的な事業であると考えます。

本村の基幹産業である農業の振興においても、新規就農者の受入れや支援策、そして近年増え続け、農作物や農地に被害をもたらすイノシシ、鹿などの有害鳥獣の駆除対策も充実していると評価いたします。村長をはじめ職員皆さんの英知を集め、まとめ上げられた令和4年度一般会計予算に賛成いたします。

に歯止めがかからない状況になっていきます。令和4年度の予算編成方針と行政執行に当たっての基本的な考え方や主要なる施策について質疑を行いました。今年も大規模な投資的事業が計画されており、年々増加する施設などの維持修繕費、公債費の増加など、財政状況はさらに厳しくなることも予想されます。しかしながら、新しい生活様式の中で、これまで行ってきた基本的な感染対策を徹底し、さらに地域経済を活性化していく必要があります。振興計画の着実な取組が重要と考えます。

各事業については、国や県の補助事業などの情報収集を積極的に行い、基本計画に示した主要な施策に基づき、事業の完全実施、完了に向けた取組として

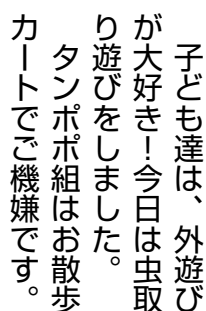
ている。また、必要な財源の確保には、財政調整基金や目的基金の活用を図り、起債については、交付税措置の有利な事業で行うなど、適正化に努めた予算編成になっている。地方交付税などに依存している小規模自治体にとっては、引き続き厳しい財政運営となっておりすが、小規模自治体の特性を生かした本村独自の展開や、これまで本村が取り組んできた事業の効果を糧として積極的に挑戦することで、直面している様々な課題の解決が図られるものと考えており、昭和村であり続けるための積極的、効果的な予算編成になっていっていると判断し、令和4年度一般会計予算に賛成いたします。

議会活動の報告

**議
会
活
動
報
告**

◎調査議員 8名

携帯電話ネットワークを活用した除雪車両の自動運転に向けた実証事業の現在までの進捗状況について、議会開催中に現地調査を行い説明を受けた。



表紙の写真
について



● 令和4年第2回定例会のお知らせ ●

ぜひ、傍聴においでください。

傍聴の際はマスクの着用をお願いいたします。

編集後記

3月開催の議会だよりをお届けいたしますので、お目通しください。3月議会は予算議会とも言われ、村政執行における歳入と歳出を決議する議会となっております。

(馬場政之)

編輯委員

委員	副委員長	委員長
菅家敏章	渡部節雄	束原源伯

馬場政之 //